

II. 事業評価個表（平成30年度）

（茅野市）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化事業	保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		茅野市				
交付金事業実施場所		茅野市米沢6160 他3箇所				
交付金事業の概要		茅野市内保育所の保育士人件費（4箇所4名）4ヶ月分 第5次総合計画の分野別計画である第3次茅野市こども・家庭応援計画に基づき、たくましく・やさしい・夢のある子どもを育むため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育サービスの充実に努めています。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		第5次茅野市総合計画（平成30年度～平成39年度） 基本政策2 生涯を通じて学び続け、未来を切り拓く、心豊かなひと育ち 第3次茅野市こども・家庭応援計画（平成30年度～平成39年度） 施策2 乳幼児期の保育・教育の充実 ・生きる力の基礎を培うために、身体的な発達とともに、情緒的、社会的、道徳的な発達を育む保育と教育の推進を図ります。 【目標】非待機児童率 100%（平成30年度）				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		平成30年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	平成30年度
		非待機児童率 100%	非待機児童率：入所希望者/入所数×100	成果実績	%	100
				目標値	%	100
				達成度	%	100
		評価年度の設定理由				
		毎年度PDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
茅野市では、少子化の影響で年々子どもの数は減少していますが、共働き世帯の増加や雇用形態の変化等により、3歳未満の園児数は増加するなど、社会情勢の変化に伴い保育に対するニーズは多様化し、きめ細やかな保育が提供できる環境整備が求められています。 本年度は、本交付金の活用により当該保育所の保育士を確保することができ、安定した保育所運営を行うことができました。 今後も保育士の適正配置による保育サービスの充実等により、次世代を担う子どもたちが「生きる力」を育むことを目指し、「質の高い幼児期の保育・教育の充実と継続」や「幼保小連携教育の推進」、「保育所等における子育て家庭の保護者支援の充実と継続」といった施策を進めていきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度
	保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))	活動実績	人月	16	16	16
		活動見込	人月	16	16	16
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	28年度	29年度	30年度	備考		
総事業費	5,955,600	5,917,600	4,940,800			
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
保育士人件費		雇用		保育士4名		4,940,800
交付金事業の担当課室	こども部 幼児教育課					
交付金事業の評価課室	こども部 幼児教育課					